1　日本海スルメイカ漁場調査

Ⅰ　調査目的

日本海におけるスルメイカの漁場及び生態を調べ、漁場開発と漁況予測上の資料とし、スルメイカ漁業の発展に寄与する。

Ⅱ　調査内容

1. 調査期間　昭和４７年５月から１１月まで
2. 調査海域　日　本　海
3. 調 査 員　調査課長　山　形　　実　　技　　師　沢　田　兼　造
   主任研究員　斎　藤　重　男　　技　　師　高　梨　勝　美
4. 調 査 船　瑞鷗丸（４０.８１トン、１６０馬力、橋本船長以下１０人乗組）
   青鵬丸（１９.９４トン、１７０馬力、中川船長以下６人乗組）
   東奥丸（３８.３５トン、１２０馬力、高井船長以下１０人乗組）
5. 調査項目
   日本海沿岸幼イカ調査・沿岸及び沖合スルメイカ漁場調査・魚体調査・標識放流調査・海況及び漁況調査
6. 調査方法
   この調査は継続事業であるので、方法は前年度とほとんど同じである。

Ⅲ　調査結果

1. 日本海沿岸幼イカ調査

日本海岸の定置網に入る幼イカの来遊時期は例年より半旬程遅れ、来遊量はいちじるしく少なかった。魚体は例年より大型の群が混っていた。

幼イカは４月下旬から６月上旬まで接岸したが、最多接岸期は５月中・下旬であった。５月１３日から６月３日までの昭和４６・４７年の５地区幼イカ入網量はつぎのとおりである。

幼イカ入網量　　単位kg

年	馬馬木	行合崎	沢辺	岩崎	黒崎	計
４６	５０３	２９９	４１０	1,３５０	2,６０５	5,１６７
４７	１５２	２２１	1,０９３	２１	１０９	1,５９６

昨年よりも多かったのは沢辺１地区で、他はいずれも少なく、総体的に昨年の３０％止まりであった。魚体は初め例年より小型で、入網しても網目を通り抜けていたが、その後例年見られない成長の速い幼イカの群が見られた。接岸した幼イカの外套背長分布幅は４～１６cmで広いが、モード８・１０・１２cm前後の３群が同時に出現していた。

測定した分の幼イカ外套背長組成はつぎのとおりである。

幼イカ外套背長組成

外套背長 / 時期	4 cm ～	5 ～	6 ～	7 ～	8 ～	9 ～	10 ～	11 ～	12 ～	13 ～	14 ～	15 ～	計	平均体重
	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	g
5月中旬	1	2	11	33	25	3							75	9
5月下旬				1	1	8	19	43	40	30	14	1	157	37
6月上旬				5	27	69	51	28	10				190	20

この期間に出現した幼イカは冬生まれのものであり、主に太平洋において秋漁獲の対象となるものであるが、４６年の３分の１の接岸量であることが注目された。

2. 沿岸・沖合イカ漁場調査

瑞鷗丸は５月２３日から６月５日まで、青鵬丸は６月５日から６月２７日まで、東奥丸は７月２８日から１１月１６日まで調査した。調査結果と調査点図は第１表と第１図のとおりである。調査海域は主に東経１３８°以東の青森県沖で、調査点数は４１点である。イカ分布密度の指標となる単位漁獲量（釣機１台１時間当たり釣獲尾数）についてみると、最高が３６.８尾、１０尾以上が全調査点４１点中わずか１０点、１晩の漁獲総尾数の最高が1,９２０尾で、民間船と比較していかに少ない漁獲であるかがわかる。この原因はいろいろ考えられるが、主として民間船が漁場として操業している海域以外の海域におけるイカ分布状況を調査したためである。つまり、民間船が操業していない場所において漁場を探索し通報することを主な任務としたためである。

3. 魚体調査

外套背長組成について２５回、多項目調査について１７回調査した。それらの結果は第２図及び第２表のとおりである。

外套背長についてみると、沿岸漁場では５月中・下旬平均１６cm前後で、６月中・下旬には２０cmに達し、７月には２１～２２cmと成長している。一般的な傾向としては時日の経過とともに魚体が大きくなり、同時期においては沖合が沿岸より大きく、また、南方が北方より大きい。

多項目調査結果についてみると、６月以前の沿岸漁場においては成熟したものがなく、雌の交接したものもない。成熟した雄及び交接した雌のみられるのは７月以後であり、沖合漁場ほど多い。

4. 標識放流調査

９月２８日から１０月１９日までに、権現崎と北海道小島との中間、通称鮫場において４５０尾標識放流した。その再捕状況は第３図のとおりで、合計１１尾が再捕され、そのうちの６尾が津軽海峡東口－特に恵山沖で多く再捕され、既に海水温下降期でありながら、水温のより低い海峡東口へ移動し、長時日滞泳したり、熊石沖へ北上したりしていた。冬生まれイカは１０・１１月はまだ北上することは既知のことではあるが、以前の再捕結果とかなり異なることは津軽海峡を東進しているものが多いことである。

5. 海況及び漁況調査

(1) 概況

青森県近海は周年水温が高めに経過し、スルメイカ漁況は日本海が好漁、太平洋が不漁であった。

初漁期が例年より早く、経漁期が遅かった。

(2) 海況

A 日本海深捕地先水温

昭和４７年１月から昭和４８年１月までの各月平年水温の平年偏差はつぎのとおりで、６月やや低かったのを除けば高く、９月以降はいちじるしく高かった。

47年深浦地先水温平年偏差

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	48年 1月
偏差	+1.18	+0.00	+1.11	+0.76	+0.47	−0.11	+0.05	+0.19	+0.34	+0.48	+0.44	+1.58	+2.06

注　＝は昭和42年以来の偏差最大である。

平年値は昭和42年～47年6ヵ年平均値

B　暖流主流域水温

対馬暖流及び太平洋へ流出した津軽暖流主流域水温の各月0m・50m・100m各層水温は一部の例外を除けば1～2℃高めに経過した。

(3)　スルメイカ漁況

県下各海域の出漁船数・漁獲量・単位漁獲及びそれぞれの平年比は第3表のとおりである。

A　日本海沿岸

初漁期が例年よりいちじるしく早く、出漁船数及び漁獲量が多かった。多獲月は6・7月及び10月で、8・9月は漁が切れた。11月は時化のため不漁だったが、終漁期が遅く、12月及び1月は好漁であった。

B　日本海沖合

8・9月、大和堆北東漁場へ今までになく多数出漁し、活況を呈した。単位漁獲量が平年より小さく現われているが、これは漁場が例年より近いので、10トン級漁船が多数出漁したためである。

C　津軽海峡

夏・秋とも平年を下廻った。しかし、小型船だけの下風呂地区では近年になく大漁であった。同じ海域に根拠地がありながら、漁況の異なる原因は、海峡の漁獲量を大きく左右する大畑地区大型船と下風呂地区小型船との漁場が異なるためである。つまり、下風呂地区では前沖で操業するが、大畑地区大型船は尻矢崎近海から太平洋にかけて操業するためである。

日本海と同じく、初漁期が早く終漁期が遅かった。

D　太平洋

夏イカは平年の62%、秋イカは35%と近年になく不漁で、特に、秋イカは大きく下廻った。

他海域と同じく、終漁期が遅く、12月には平年の2倍近く出漁し、秋イカ盛漁期である11月にほゞ匹敵する漁獲をあげた。

Ⅳ　調査の成果及び今後の課題

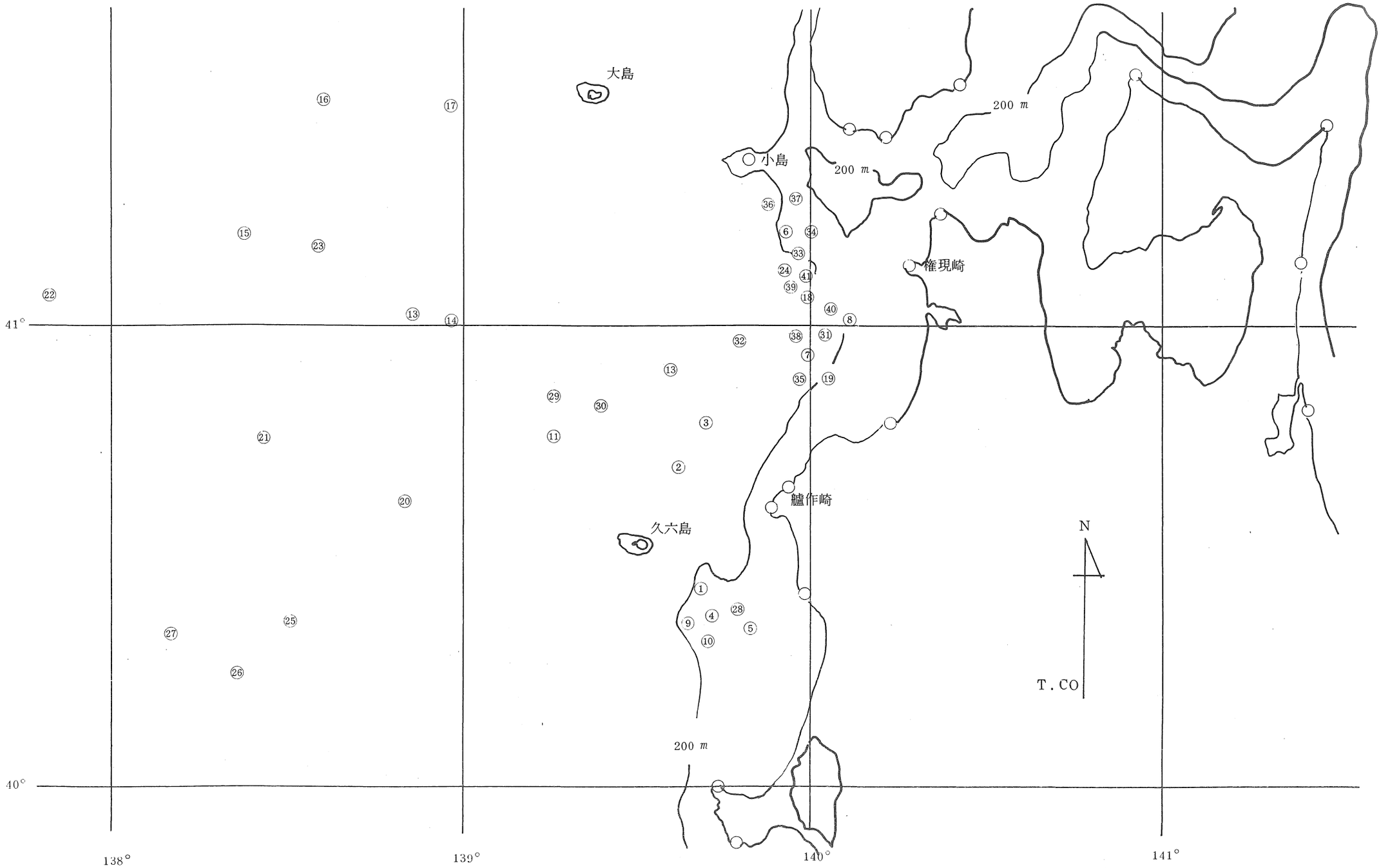
1　調査の成果

日本海沿岸へ春接岸する幼イカ資源量の多少及び魚体の大きさ、沿岸・沖合におけるスルメイカ分布状況及び魚体ならびに生態、鮫場の秋イカの回遊、県下の海況及びスルメイカ漁況についてそれ相応の知見を得た。

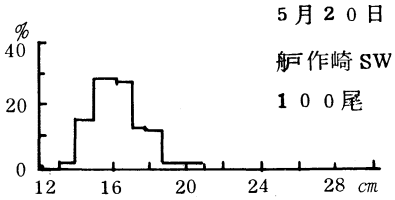
2　今後の課題

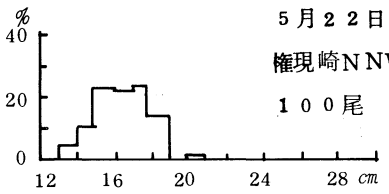
今年度の調査項目をもっと充実して調査するとともに、漁況予報上、大型調査船による日本海全域に亘る漁期前のスルメイカ分布状況を調査する必要がある。

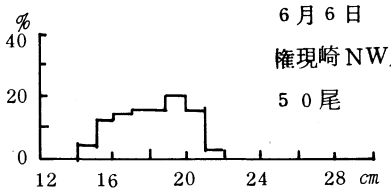
第１図　　昭和４７年度日本海スルメイカ漁場調査点

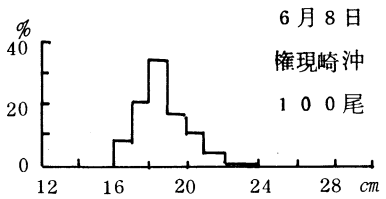


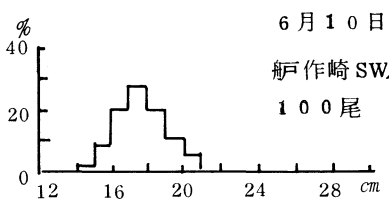
第２図の１　スルメイカ外套背長組成

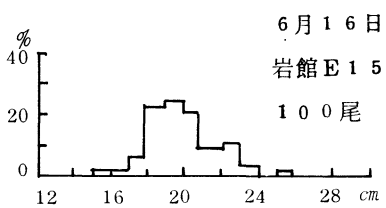


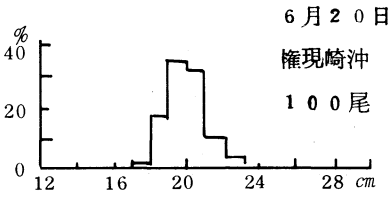


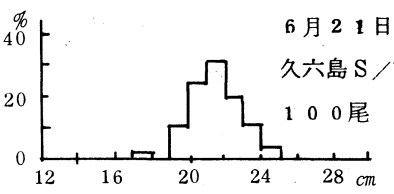


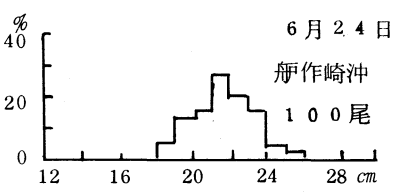


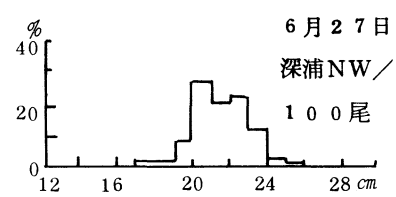


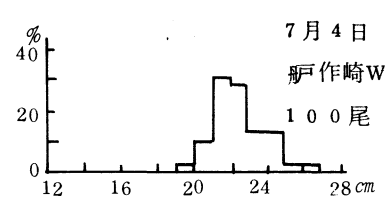


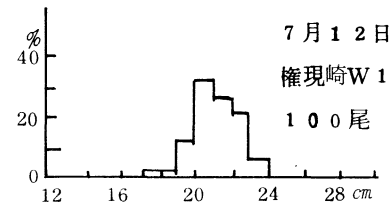




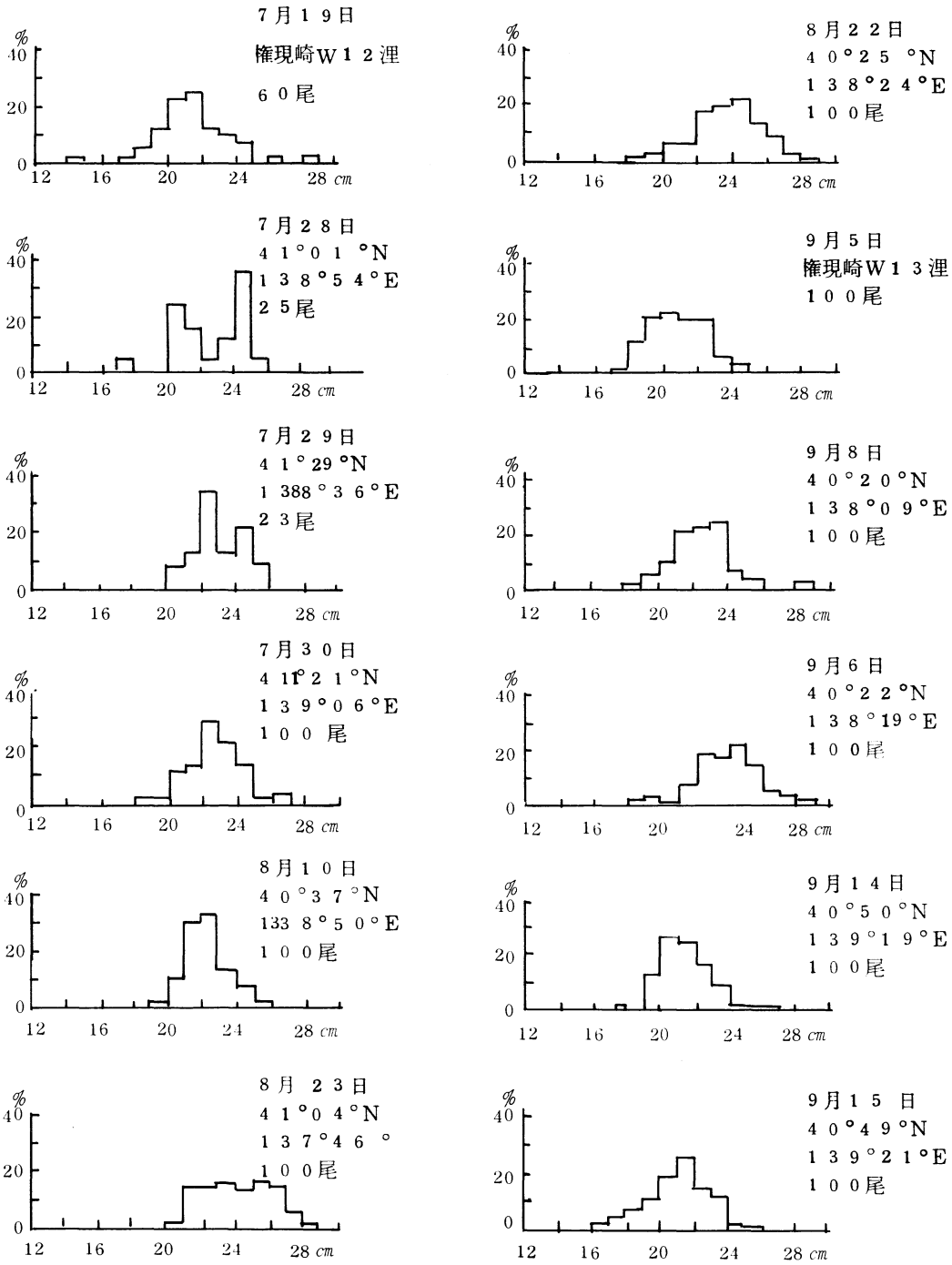


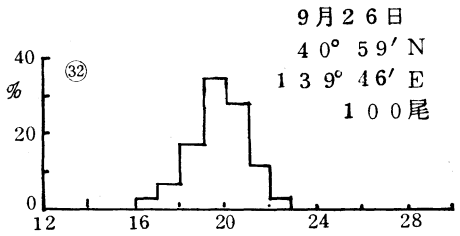




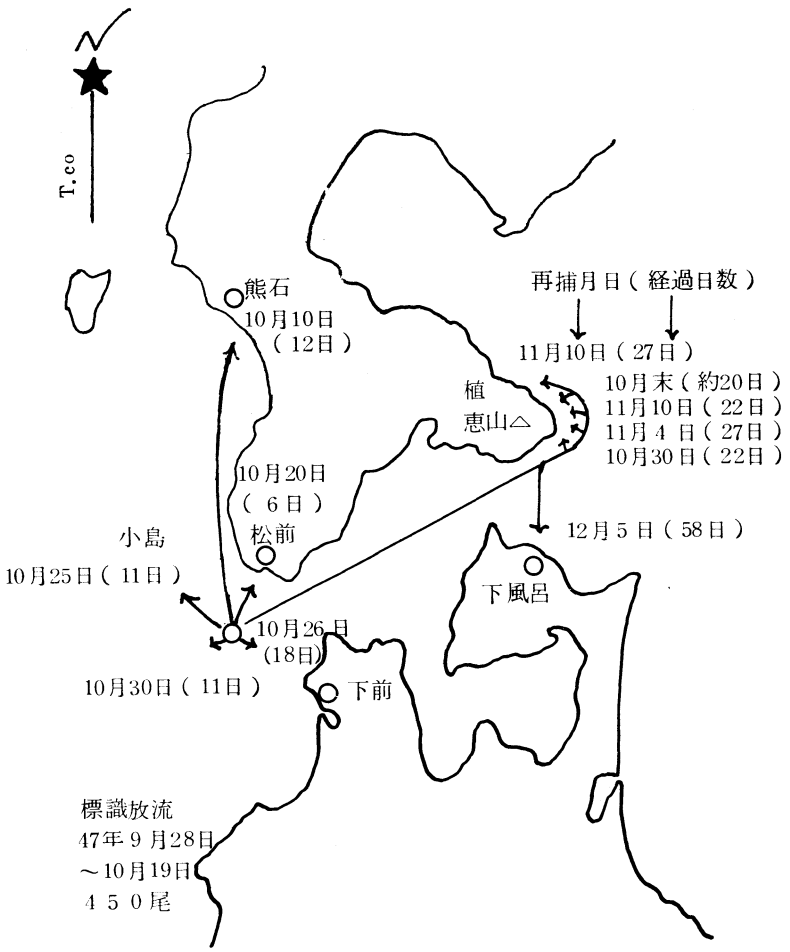


第2図の2　スルメイカ外套背長組成





第3図　スルメイカ標識放流及び再浦状況



第1表1　昭和47年度スルメイカ調査結果一覧表　（日本海）

調査船名		瑞鷗丸	〃	〃	〃	〃	〃	青鵬丸	〃
航海次数		1	2	〃	3	〃	4	1	〃
年月日		47 5. 23	5. 24	5. 24 ～ 25	5. 26	5. 26 ～ 27	6. 5	6. 5	6. 5 ～ 6
時刻	開始	h m 17. 30	17. 50	21. 40	18. 50	21. 40	18. 00	18. 45	22. 30
	終了	21. 10	21. 00	02. 00	21. 00	02. 30	19. 30	21. 40	01. 30
始位置	N	艫作	深浦	深浦	艫作	艫作	権現	鰺ヶ沢	権現
	E	SW½W 12′	NW／W 14′	NW 16′	SW／S 15′	S SW 14′	W／N 14′	NW／N 15′	SW／N 11′
終位置	N	艫作							
	E	W／S 8′							
水深	開始	170 m			85	100	310	450	200
	終了	400 m			130	115	270	400	154
海・気象	天候	B	B	〃	C	C	F	F	F
	風向・力	NW 2	WSW 2	〃	SW 1	SW 2	N 3	N 3	N 1
	気圧	ミリバール 1, 021	1, 018	〃	1, 010	1, 009	1, 016	1, 016	1, 016
	気温	16. 0 ℃	14	9	16	13			
	波浪	1	1	1	1	1	2	2	0
	うねり	1	1	1	1	1	1	1	0
	流向速	N 1. 5′	N 1. 0′	〃	N 0. 7′	N 0. 7′	N 2′	NW 0. 3′	N 1′
各層水温（℃）	0 M	14. 2 ℃	13. 5		14. 9	14. 9	15. 4	15. 6	
	10	13. 0 ℃	13. 3		14. 3		14. 9	14. 7	
	20	13. 1 ℃	12. 4		13. 7		13. 8	13. 9	
	30	12. 8 ℃	11. 5		13. 3		12. 5	13. 1	
	50	10. 4 ℃	10. 8		13. 1		11. 3	12. 1	
	75	10. 3 ℃	9. 7		12. 4		10. 7		
	100	10. 2 ℃	8. 9		10. 8		10. 4	10. 6	
	150	10. 1 ℃	7. 1				8. 0		
	200		4. 9				6. 9		
	300		1. 8						
漁具	動力	3 台	3	3	3	3	6	7	7
	手動	2 台	6	6	6	6	2		
漁獲尾数		87 尾	1, 050	40	530	1, 010	0	56	15
操業時間		3. 67 時間	3. 17	2. 67	2. 17	4. 83	1. 50	2. 92	3. 00
単位漁獲量		4. 7 尾	36. 8	1. 7	27. 1	23. 2	0. 0	2. 7	0. 7
魚体		cm							
備考		他船4隻	8		9		100	0	50
		1	2	3	4	5	6	7	8
		沿－S	139°→	139°→	沿－S	沿－S	沿－N	沿－N	沿－N

注　備考欄の一連番号は第1図の調査点番号　　沿－S：艫作崎以南沿岸漁場

魚体欄上外套背長分布幅、下モード　　↖139°：41°N以北　139°E以西

〃	〃	〃	〃	東奥丸	〃	〃	〃
2	〃	3	4	1	〃	〃	〃
6. 7	6. 7 ～ 8	6. 23 ～ 24	6. 26 ～ 27	7. 28	7. 28 ～ 29	7. 29	〃
18. 45 21. 00	21. 55 03. 30	18. 40 03. 40	18. 40 03. 30	19. 15 22. 00	23. 30 04. 30	15. 00	18. 45 20. 30
艫作 SW½S 16′	艫作 SW／S 17′	艫作 NW／W 28′	深浦 NW／N 23′	41°01′ 138°54′	41°00′ 138°39′	41°13′ 138°21. 5′	41°29′ 138°35. 5′
		艫作 NW／W 22′		〃	〃		
120 140	90	2, 000 190					
B		C	C	C	B	B	C
NW 3	S 2	NNE 2	NE 3	－ 0	SE 5		
1, 005	1, 003	1, 006	1, 013	1, 005	1, 005		
			21. 6	24. 0		23. 8	23. 1
2	1	1	2	1	2	1	3
1	0	1	2	1	1	2	3
N 0. 7′							
17. 2	16. 9	17. 2	18. 8	22. 4	22. 2	22. 3	21. 8
16. 6		17. 1	18. 7	21. 40	22. 20	21. 50	21. 00
14. 7		16. 1	16. 7	14. 20	13. 75	12. 15	10. 55
10. 8		13. 7	15. 4	7. 70	7. 15	7. 80	6. 31
14. 0		11. 4	12. 7	5. 00	4. 70	9. 50	3. 49
10. 8		9. 6	10. 4	4. 19	3. 68	2. 05	2. 45
10. 6		7. 8	9. 0	2. 35	1. 80	1. 15	1. 95
10. 4				2. 39	0. 90	0. 95	0. 95
				1. 12	0. 80	0. 62	0. 85
				0. 71		0. 60	0. 78
	4	7	7	7	7	7	7
7							
	13	1, 380	300	46	90	0	25
10	5. 58	9. 0	8. 67	2. 75	5. 0		1. 75
2. 25	0. 6	21. 9	4. 9	2. 4	2. 6	0. 0	2. 0
0. 6		18 ～ 26 21 ～ 23	17 ～ 26 20 ～ 23	17 ～ 26 25 ～ 25	20 ～ 28 23 ～ 24		20 ～ 26 22 ～ 23
		20		0			
9	10	11	12	13	14	15	16
沿－S	沿－S	139°→	139°→	↖ 139°	↖ 139°	↖ 139°	↖ 139°

沿－N：権現崎沖漁場　　139°　→：139°　E以東沖合漁場

←139°　41°　N以南139°E以西

第1表2　昭和47年度スルメイカ調査結果一覧表（日本海）

調査船名		東奥丸	〃	〃	〃	〃	〃	〃
航海次数		1	2	2	3	4	〃	〃
年月日		47 7. 30	8. 5	8. 5	8. 9 ～ 10	8. 21 ～ 22	8. 22 ～ 23	8. 23 ～ 24
時刻	開始	01. 15	17. 45	21. 45	19. 45	18. 50	17. 40	17. 30
	終了	04. 15	20. 25	23. 30	05. 00	05. 30	05. 15	04. 55
始位置	N	41°21′	41°04′	40°55′	40°37′	40°45′	41°04′	41°11′
	E	139°00′	140°00′	140°03′	138°50′	138°23′5	137°46′	138°35′
終位置	N		41°06′	40°59′	40°43′	40°46′	41°06′	41°13′
	E		140°02′	140°04′	138°54′	138°27′	137°47′	138°35′
水深	開始	m						
	終了	m						
海・気象	天候		C	C	C	C	B	B
	風向・力	WSW 2	S 2	SE 3	SW 2	NNW 2	NNE 2	E 2
	気圧	ミリバール	1, 011	1, 011	1, 003	1, 009. 5	1, 014	1, 016
	気温		24	23		22	24	23
	波浪	1	2	3	1	1	2	2
	うねり	1	3	3	1	1	1	2
	流向速							
各層水温（℃）	0 M	22. 2 ℃	24. 3	24. 3	25. 1	24. 0	23. 4	23. 8
	10	22. 00	23. 90	23. 85	24. 30	23. 70	23. 30	23. 70
	20	16. 60	23. 72	23. 53	18. 55	23. 70	23. 20	23. 60
	30	11. 90	23. 15	23. 15	14. 50	19. 15	9. 60	11 80
	50	6. 49	20. 70	17. 40	7. 80	5. 80	3. 40	4. 40
	75	4. 30	17. 60	15. 45	3. 75	3. 25	2. 10	2. 20
	100	3. 40	15. 65	13. 21	2. 88	2. 80	1. 90	1. 82
	150	1. 95	12. 75	12. 50	1. 10	1. 32	1. 25	1. 10
	200	1. 15	12. 35	12. 30	1. 10	0. 90	0. 90	0. 72
	300	0. 85				0. 85	0. 80	0. 70
漁具	動力	7台	8	8	8	8	8	8
	手動							
漁獲尾数		108尾	2	10	1, 000	450	630	115
漁業時間		3. 00時間	2. 67	1. 75	9. 25	10. 67	11. 58	11. 42
単位漁獲量		4. 7尾	0. 1	0. 7	13. 5	5. 3	6. 8	1. 3
魚体		18 ～ 27 cm 21 ～ 24			19 ～ 26 21 ～ 23	18 ～ 29 22–24–26	20 ～ 29 21–26–27	
備考			2		他船12隻	5	0	0
		17	18	19	20	21	22	23
		↖ 139°	沿－N	沿－N	← 139°	← 139°	← 139°	↖ 139°

注　備考欄の一連番号は第1図の調査点番号　沿－S：鰺ヶ作崎以南沿岸漁場、　沿－N：権現崎沖漁場
↖ 139°：　41° N 以北 139° E 以西、← 139°：　41° N 以南 139°

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
5	〃	〃	〃	6	7	〃	8	9
9. 4 ～ 5	9. 5 ～ 6	9. 6 ～ 7	9. 7 ～ 8	9. 11 ～ 12	9. 13 ～ 14	9. 14 ～ 15	9. 21	9. 25 ～ 26
18. 05 05. 35	18. 50 05. 45	17. 40 05. 30	17. 35 05. 30	17. 15 00. 20	18. 45 05. 10	17. 00 00. 05	18. 00 24. 00	17. 15 05. 15
41°06′ 139°59′	40°22′ 138°30′	40°16′ 138°19′	40°20′ 138°09′	40°24′ 139°46′	40°50′ 139°19′	40°49′ 139°21′	40°59′ 140°00′. 5	40°59′. 5 139°46′
41°25′ 140°08′	40°23′ 138°30′	40°17′ 138°25′	40°19′ 138°21′	40°27′. 5 139°51′. 5	40°53′ 139°19′	40°50′ 139°26′	41°03′ 140°08′. 5	41°08′. 5 139°59′
165								1, 800
C	C	C	C	C	B	B C	B	B
W S W 2	N W 2	N E 4	N N E 5	N N E 4	N N E 3	E S E 2	N W 2	W S W 3
1, 019	1, 021	1, 020	1, 016	1, 015	1, 002. 5		1, 020	1, 008
23		23. 5	22			23. 4	17. 0	19. 2
2	1	4	4	3	2	2	1	1
3	2	3	3	4	1	1	1	1
24. 6	23. 4	23. 4	22. 8	24. 8	22. 2	23. 6	22. 0	21. 6
24. 50	23. 00	23. 25	22. 40	24. 7	22. 4	23. 3	22. 60	21. 55
24. 20	22. 90	22. 85	21. 40	24. 5	22. 2	22. 7	22. 60	21. 45
24. 20	22. 48	15. 40	15. 45	24. 4	20. 2	22. 3	22. 90	21. 40
23. 40	7. 59	11. 00	8. 32	20. 3	9. 5	13. 5	22. 35	17. 20
17. 35	5. 55	8. 00	5. 76	14. 9	6. 8	6. 8	16. 30	14. 20
14. 20	3. 40	5. 80	3. 35	13. 95	3. 7	5. 5	15. 10	10. 15
10. 95	1. 50	2. 75	2. 90		1. 5	2. 0	8. 80	7. 05
	1. 05	1. 18	1. 85		1. 0	1. 4	6. 90	3. 70
	0. 71	0. 90	0. 76					1. 25
8	8	7	7	7	7	7	9	9
445	1, 920	1, 800	1, 870	20	1, 750	210	5	820
11. 50	10. 92	11. 83	11. 92	7. 08	10. 42	7. 08	6. 00	12. 00
4. 8	22. 0	21. 7	22. 4	0. 4	24. 0	4. 2	0. 1	7. 6
17 ～ 25 19 ～ 21	18 ～ 29 22–24–26	18 ～ 29 21 ～ 24	18 ～ 29 21 ～ 24		17 ～ 27 20 ～ 22	16 ～ 26 20 ～ 22		16 ～ 23 19 ～ 21
	4	6						
24	25	26	27	28	29	30	31	32
沿－N	← 139°	← 139°	← 139°	沿－S	139°→	139°→	沿－N	139°→

139°→ : 139° E 以東沖合漁場

E以西

第1表2　昭和47年度スルメイカ調査結果一覧表（日本海）

調査船名		東奥丸	〃	〃	〃	〃	〃
航海次数		10	11	〃	12	〃	13
年月日		10. 19	10. 20	10. 20 ～ 21	10. 24	10. 24 － 25	10. 26
時刻	開始	16. 30	01. 50	15. 45	16. 30	22. 20	16. 10
	終了	24. 00	05. 00	02. 00	21. 20	04. 00	21. 00
始位置	N	41° 02′ 5	41° 08′	41° 59′	41° 12′	41° 14′	40° 58′ 5
	E	139° 56′ 5	138° 57′	140° 01′	139° 53′	139° 56′	139° 47′
終位置	N	41° 13′	41° 10′ 5	41° 08′	41° 16′ 5	41° 20′	41° 03′ 5
	E	140° 04′	140° 00′	140° 07′	139° 54′	140° 02′	139° 51′ 5
水深	開始	260	220	490	250	125	
	終了						
海・気象	天候	B	B	B	C	C	B
	風向・力	NEE 1	NW 2	N 2	WNW 2	S 3	SE 1
	気圧	ミリバール 1. 025	1, 020	1, 025	1, 025	1, 025	1, 025
	気温	17. 8℃	15	18	13. 4	14. 5	15. 6
	浪浪	2	1	1	1	2	1
	うねり	1	1	1	2	2	1
各層水温（℃）	流向速						
	0 M	19. 2	20. 0	20. 0	16. 5	17. 0	19. 3
	10	19. 2	20. 0	20. 4	15. 90	16. 3	19. 7
	20	16. 7	17. 4	20. 3	15. 85	17. 0	19. 45
	30	16. 8	17. 3	20. 0	15. 80	15. 80	19. 60
	50	16. 2	16. 5	19. 95	16. 15	15. 80	19. 30
	75	15. 2	15. 0	18. 82	12. 20	13. 00	17. 15
	100	13. 5	13. 7	15. 60	10. 43	11. 00	14. 90
	150	8. 9	9. 8	8. 80	8. 40		8. 75
	200	7. 0	7. 5	6. 85	5. 00		7. 32
	300			4. 90			5. 54
漁具	動力	9台	9	9	9	9	9
	手動						
漁獲尾数		410尾	410	250	30	0	10
操業時間		7. 50時間	3. 17	10. 25	4. 83	5. 67	4. 83
単位漁獲量		6. 1尾	14. 4	2. 7	0. 7	0. 0	0. 2
魚体		18 ～ 26 cm 21 ～ 23 cm	18 ～ 26 21 ～ 23	16 ～ 24 19 ～ 22			
備考					他船103隻	他船60隻	他船1隻
		33	34	35	36	37	38
		沿－N	沿－N	沿－N	沿－N	沿－N	沿－N

第1表3　昭和47年度スルメイカ調査結果一覧表（日本海）

〃	〃	〃
47 11. 2	11. 2 ～3	11. 16
16. 20 19. 30	21. 30 01. 30	16. 20 18. 55
41° 05′ 139° 58′ 5	41° 03′ 140° 04′	41° 07′ 5 139° 58′
41° 10′ 140° 00′	41° 03′ 5 140° 08′	41° 08′ 139° 59′
270		160
C	R	C
W 3	W 4	NNE 2
1, 024	1, 024	1, 015
16. 6	15	13. 2
2	3	1
2	3	3
		16. 5
18. 8	19. 00	17. 3
18 6	18. 8	17. 3
18. 4	18. 4	17. 2
18. 4	18. 4	17. 2
18. 35	18. 3	17. 2
16. 93	17. 0	15. 4
16. 8	16. 95	12. 1
15. 0	13. 0	
9	9	8
3	0	8
3. 17	4. 00	2. 58
0. 1	0. 0	0. 4
他船100隻		他船100隻
39	40	41
沿－N	沿－N	沿－N

第2表　スルメイカ多項目調査結果一覧

月　日	漁　場	雌　雄	測定尾数	平均外套背長	平均体重
5. 20	艫作埼 SW 12浬	♀ ♂	21尾 29	15.9cm 16.5	79g 90
5. 22	権現埼 NNW 11浬	♀ ♂	27 23	16.8 16.1	88 86
6. 6	権現埼 NW／N15浬	♀ ♂	12 8	16.3 17.3	77 90
6. 8	権現埼 沖	♀ ♂	29 21	19.4 19.1	130 127
6. 10	艫作埼 SW／S17浬	♀ ♂	30 20	17.9 17.3	100 92
6. 16	岩館 E 15浬	♀ ♂	26 24	20.2 19.5	159 149
6. 20	権現埼 沖	♀ ♂	25 25	20.1 20.1	138 138
6. 21	久六島 S／W 10浬	♀ ♂	26 24	21.9 20.8	202 174
6. 24	艫作埼 沖	♀ ♂	23 27	22.6 21.4	240 202
7. 4	艫作埼 W／S 20浬	♀ ♂	25 25	22.7 21.9	222 209
7. 12	権現埼 W 15浬	♀ ♂	23 27	21.2 21.5	175 185
7. 19	権現埼 W 12浬	♀ ♂	31 19	21.6 20.9	187 177
7. 30	41° 21' N 139° 06' E	♀ ♂	19 16	23.3 22.7	260 236
8. 10	40° 37' N 138° 50' E	♀ ♂	23 27	23.0 22.9	223 245
8. 23	41° 04' N 137° 46' E	♀ ♂	23 27	24.6 24.3	294 301
9. 8	40° 20' N 138° 09' E	♀ ♂	18 32	23.2 22.2	262 220
9. 26	40° 59' N 139° 46' E	♀ ♂	32 18	20.3 19.9	150 139

雌交接尾数	雄半・成熟尾数（雄成熟尾数）
0尾	1尾（ 0尾）
0	1 （ 0 ）
0	0 （ 0 ）
0	0 （ 0 ）
0	0 （ 0 ）
0	2 （ 0 ）
0	0 （ 0 ）
2	3 （ 0 ）
5	2 （ 0 ）
1	4 （ 0 ）
0	8 （ 0 ）
4	6 （ 0 ）
7	11 （ 5 ）
4	16 （ 9 ）
10	27 （ 21 ）
10	21 （ 14 ）
2	0 （ 0 ）

第3表　昭和47年度スルメイカ漁況各要素

月	日本海沿岸						日本海沖			
	出漁船数		漁獲量		単位漁獲		出漁船数		漁獲量	
	隻数	平年比	トン数	平年比	トン数	平年比	隻数	平年比	トン数	平年比
	隻		トン							
5月	1,106	3.42	652	2.77	0.59	0.66				
6月	3,602	1.87	1,753	1.57	0.49	0.82				
7月	2,844	1.41	1,539	1.45	0.54	1.02				
8月	444	0.33	159	0.14	0.36	0.52	440	2.50	975	1.82
9月	480	0.33	122	0.15	0.30	0.58	228	2.02	1,057	1.60
10月	2,033	1.88	940	2.30	0.46	1.39				
11月	696	1.78	311	1.97	0.45	1.22				
12月	1,394	3.07	535	3.46	0.38	1.48				
1月	1,178	2.44	337	1.96	0.29	1.33				
夏	8,476	1.18	4,225	0.96	0.50	0.81	668	2.31	2,032	1.70
秋	5,301	2.20	2,123	2.38	0.40	1.18				
年	13,777	1.44	6,348	1.21	0.46	0.83	668	2.31	2,032	1.70

注・平年比は昭和43年以後5か年平均値との比。

ただし、日本海沖合については、昭和43年以後3か年平均値との比。

合		津軽海峡（下風呂）				太平洋					
単位漁獲		漁獲量		漁獲量		出漁船数		漁獲量		単位漁獲	
トン数	平年比	トン数	平年比	トン数	平年比	隻数	平年比	トン数	平年比	トン数	平年比
		14	4.67	958	0.96	7	0.39	1	0.08	0.14	0.24
		172	2.07	2,819	0.65	2,110	0.77	3,364	0.61	1.59	0.98
2.22	0.37	424	1.58	3,888	0.99	4,279	1.12	5,093	0.95	1.19	0.77
4.64	0.65	117	0.79	948	0.57	992	0.38	697	0.18	0.70	0.58
		170	1.26	944	0.73	1,415	0.61	786	0.23	0.56	0.51
		411	1.83	1,979	1.14	2,678	0.46	2,096	0.24	0.78	0.61
		72	2.18	374	0.72	1,986	1.92	1,832	1.53	0.92	0.81
		1	5.00	14	2.00	8	0.33	2	0.10	0.25	0.48
3.04	0.47	727	1.45	8,613	0.79	7,388	0.80	9,155	0.62	1.24	0.80
		654	1.67	3,311	0.93	6,087	0.66	4,716	0.35	0.77	0.61
3.04	0.47	1,381	1.54	11,924	0.82	13,425	0.73	13,871	0.49	1.03	0.74

＝＝ 43年以降最大値　—— 43年以降最小値